

ボランティアだより

平成 25 年 7 月 15 日発行 第 127 号

2013.7



今月は福祉施設の清掃、病院内ボランティア、街頭募金などの活動をしている「室蘭ボランティアクラブ」のみなさんをご紹介します。言泉学園の清掃活動におじゃましました。

★ボランティア紹介

「室蘭ボランティアクラブ」

- ★夏休み！ボランティア講座 開講
- ★ボランティア出張教室のお知らせ
- ★ボランティア保険加入中の事故に注意！
- ★”ワークショップ”とは？



【発行・編集】

室蘭市社会福祉協議会 ボランティアセンター TEL 22-1858 FAX 22-1860

室蘭市本町2-2-11 ホームページ：<http://www.muroranshakyō.jp>

メールアドレス：info@muroranshakyō.jp ブログ：<http://muroshakyō.exblog.jp>

市内で活躍される皆さんを毎月紹介☆

ボランティア現場にお邪魔しました!



第2回目は「室蘭ボランティアクラブ」の皆さんです!

室蘭ボランティアクラブは、福祉施設の清掃や草取り、行事のお手伝いのほか、赤い羽根街頭募金、病院でのボランティアなど色々な活動を、36年間続けています!今回は、言泉学園の清掃活動をお手伝いしつつ、お話を伺いました。



毎月一度、個室の床拭き・ワックスがけ、ガラス拭き・トイレ掃除などを行っています。

一部屋ずつ水拭きし(重労働でした!!)
最後にワックスで仕上げます。



100名以上の子供たちがいるため、部屋もたくさんあります。

2時間弱でキレイになりました!
みなさんお疲れさまでした。



代表の菊地昭栄さんのお話によると、

自分たちが長く続けられる理由は、やっぱり、メンバー同士の仲の良さ。おおらかで明るい仲間たちと、これからも続けていきます。

…それが、チームワークの良さに繋がっているんですね!



スチームクリーナーで
トイレ掃除中の菊地さん。

室蘭ボランティアクラブからのお知らせです!

【現在会員を募集しています!】

小さな子や、障がいのある方へ接することが多いので、大らかで楽しく、出来るだけ長く続けられる人であれば嬉しいです!興味のある方は、ボランティアセンターまでご連絡ください!



本誌で紹介する取材先を募集しています!
詳しくは、室蘭市社会福祉協議会までお電話下さい!

室蘭市社会福祉協議会 ボランティアセンター
担当: 工藤・五十嵐 ☎22-1858
メールアドレス info@muroranshakyō.jp

ボランティア講座

申込み
受付中!



室蘭社協では、ボランティア参加のきっかけづくりのため、今年も講座を開催します!

7月25日	木	視覚障がい者ガイドヘルパー体験講座 「見えないことの大変さ」と「心優しい手引き」	13時～15時
7月26日	金	手話体験講座 「聴力障がいの体験談」と手話の基本	13時～15時
7月27日	土	高齢者疑似体験講座 高齢者の身体状況を体験	13時～15時
7月29日	月	布本製作体験講座 布本の説明と製作体験	13時～15時
7月31日	水	盲導犬体験講座 盲導犬の説明と歩行体験	13時～14時半
8月1日	木	施設バス見学(札幌市民防災センター) 災害模擬体験を通じて防災の意識を高める	10時～17時半
8月2日	金	点訳体験講座 点字の「しくみ」と「基本」	13時～15時
8月3日	土	緊急時蘇生法体験講座 正しい蘇生法とAEDの使用法	13時～15時
8月5日	月	災害時高齢者生活支援講座 災害のときに高齢者支援に役立つ知識と技術	13時～15時
8月6日	火	音声パソコン体験講座 音声パソコンの説明と基本操作	13時～15時



自由研究
にも!

対象：ボランティアに興味のある方
定員：各コース15名
会場：室蘭市社会福祉協議会
費用：全講座 **無料**
申込方法：電話受付中!(複数受講可)
室蘭市社会福祉協議会
22-1858 (担当：工藤)

ボランティア出張教室のお知らせ

講師がみなさんの所に直接出向く、ボランティア講座です!

講座内容	講師
①高齢者疑似体験	室蘭市ボランティアアドバイザーの会
②視覚障がい者ガイドヘルパー体験	室蘭視力障害者ガイドヘルパーの会
③点訳体験	室蘭市点訳赤十字奉仕団
④手話体験	室蘭市手話通訳者・ろうあ者生活相談員
⑤音声パソコン体験	パソコンボランティアプラザ室蘭
⑥救急法体験	室蘭地区救急法赤十字奉仕団



対象：室蘭市内の学校・企業・団体
費用：全講座 **無料** (ただし内容により自己負担が必要な場合があります)
期間：平成26年2月まで
申込方法：期間中随時、電話受付いたします。

室蘭市社会福祉協議会 **22-1858** (担当：工藤)

保険の 広場

ボランティア活動中の事故防止について

ボランティア活動保険など、平成25年度も全社協の補償制度に多くの方々にご加入いただきました。今回はボランティア活動中の事故防止についてお知らせします。

⚠️ こんな事故に注意しましょう! ボランティア活動中の事故は、依然微増傾向にあります。平成24年度に多かった事故は次のとおりです。

活動からの帰り道、道が暗かったので側溝に気付かず足を踏み外して足首を捻挫した。



公民館での活動中に、階段を一段とばして降りていて段を踏み外して転落、全身を打撲した。



会場設営のために使用していた脚立から転落して手をついた際に手首を骨折した。



活動中に重い荷物を持ち上げようとして、腰を痛め腰椎捻挫を被った。



事故防止のためのチェックリスト

ボランティア活動に備え、活動前、活動中、活動後には次の項目をチェックするよう、心がけましょう。

【事前の情報収集】

活動内容の詳細を確認しましたか?	<input type="checkbox"/>
活動場所および往復途上は確認しましたか? (事前の現場確認が望ましい)	<input type="checkbox"/>
活動場所への所要時間は確認しましたか?	<input type="checkbox"/>
自己分析 (自分でできること、できないことなど) はしましたか?	<input type="checkbox"/>
今日の体調は万全 (普段と同じ) ですか? 寝不足や疲れはないですか?	<input type="checkbox"/>

【活動開始前・活動中の注意】

責任者の方から注意事項の説明を受けましたか?	<input type="checkbox"/>
緊急時の避難場所、避難ルートを確認しましたか?	<input type="checkbox"/>
階段、段差、障害物となりうるものの場所を確認しましたか?	<input type="checkbox"/>
休憩時間などの確認をしましたか? (過時取得が可能が望ましい)	<input type="checkbox"/>
準備運動はしましたか?	<input type="checkbox"/>

【活動後】

後片づけはしましたか?	<input type="checkbox"/>
活動を通じてヒヤリとしたこと、ハッとしたことのメモをとりましたか?	<input type="checkbox"/>

ボランティア活動保険等についてのお問合せは、株式会社 福祉保険サービスまでどうぞ。

TEL/03-3581-4667 FAX/03-3581-4763 URL <http://www.fukushihoken.co.jp/>

ボランティア活動保険等の補償制度は、社会福祉協議会およびその構成員・会員ならびに社会福祉協議会が運営するボランティア・市民活動センターなどに登録されているボランティア・ボランティアグループ・団体が加入対象です。

ボランティア 1分間 スタディ

今月のテーマ

1min ワークショップ

ワークショップとは、もともと「仕事場、作業場」など共同で何かを作る場所を意味していましたが、「問題解決やトレーニングのための手法」としてこの言葉が使われることが多く、あらゆる分野で行われています。

具体的には、講師の話に参加者が一

方的に聞く講義やセミナーとは違い、参加者自身が討論に加わったり、体を使って体験したりするなど、参加体験型、双方向性のグループ学習として定義されています。

日本では、1980年代後半以降、受け身型学習からの転換・脱皮として、演劇、ダンス、美術などの芸術分野で盛んに行われるようになりました。近年は企業研修や住民参加型まちづくりにおける合意形成の手法としてよく用いられています。

○ボランティア団体への加入希望

○ボランティアの依頼

○ボランティア行事・イベントの開催案内

○その他、ボランティアだよりにて取りあげてほしい事柄など、お待ちしております!!

【発行・編集】

室蘭市社会福祉協議会 ボランティアセンター 担当 工藤・五十嵐

室蘭市本町2-2-11 TEL: 22-1858 FAX: 22-1860

メールアドレス info@muroranshakyu.jp
ホームページ <http://www.muroranshakyu.jp>

むろらん社協事務所案内図

